

1、各指導形態のになう役割とそれらの関わり方、及び構想図

各種実態調査の結果に基づき、小学部では共通の指導場面として5つの指導場面を設定し、生活の組み立てを考え研究と結びつけて取り組んできた。この5つの指導場面が互いにどう関係しながら小学部の研究テーマである『からだを動かすことを楽しむ子』に迫っているかを表したものが、下記の構想図である。

この構想図は、直接からだの指導に関わるリズム・サーキット、合同体育、合同音楽等で培われたからだを、日常生活や遊びの中で生かされ、また逆に校外体験学習や遊びがからだづくりの意欲を押し上げ、これらが互いに関連しあい小学部の研究テーマへと迫っていくことを表したものである。

